

パーティション操作前には必ずチェックディスクとチェックディスクの結果確認を行ってください。大切なデータのバックアップを実施して下さい。パーティション操作処理中に電源を切ったり、キャンセルはしないでください。

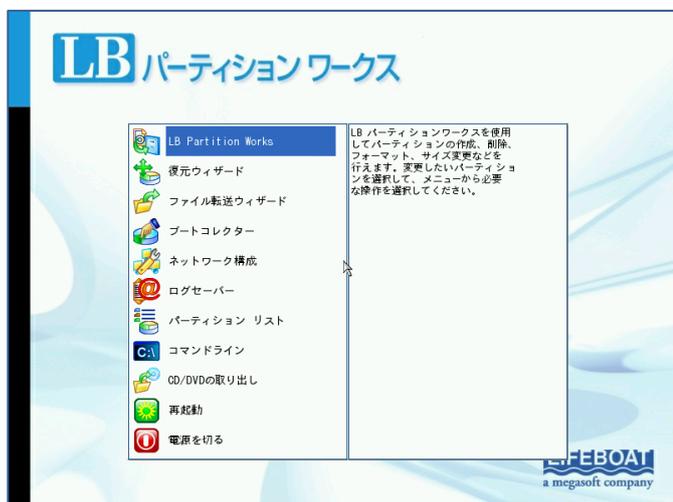


インストール用の CD をドライブに挿入してパソコンを再起動します。

左記画面が出たら「Normal Mode」を指定し ENTER します。

画面下部にゲージが伸びて画面の読み込みが進みます。しばらく起動完了するまでお待ちください。

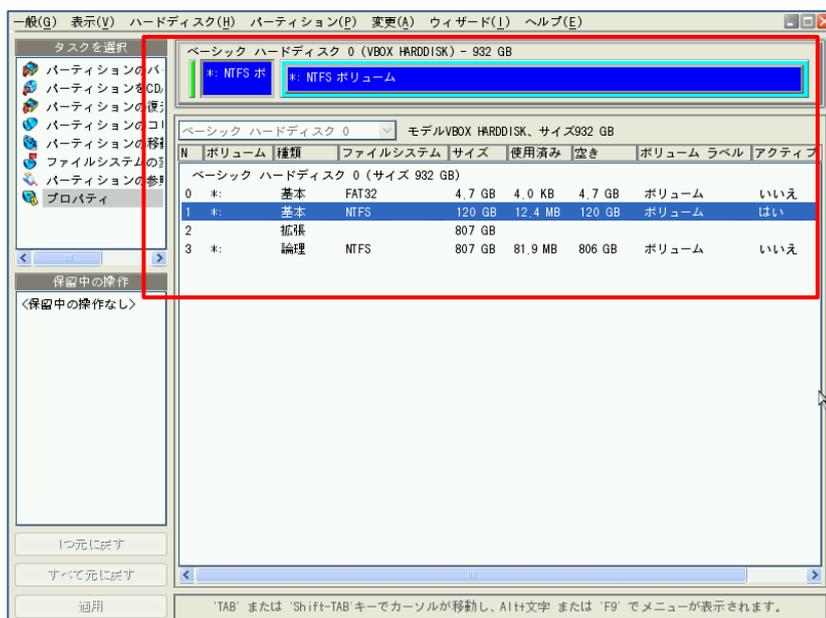
「Normal Mode」で起動できない時は「Safe Mode」や「Low-Graphics Safe Mode」をお試しください。



起動完了すると左記画面となります。

「LB Partition Works」を指定してクリックします。

## ■ 操作画面

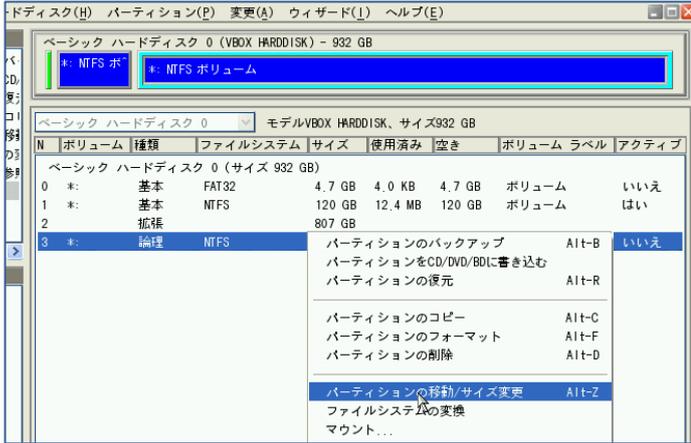


パーティション操作画面です。

ドライブ文字は windows と一致しない場合がありますので、パーティションのサイズと配置でパーティションを把握して下さい。

拡大したい C ドライブ以外に、パソコンメーカーの隠しパーティションが前や後ろに存在する事もあります。

## ① Dドライブの縮小



Windows 上で D ドライブに当たるパーティションの上で  
右クリックして「パーティションの移動/サイズ変更」を指  
定します。

### ▼サイズの変更



「サイズ」のスライダーで D ドライブを縮めます。右に出来た「空き」が C ドライブにあげる分となります。

### ▼位置の変更

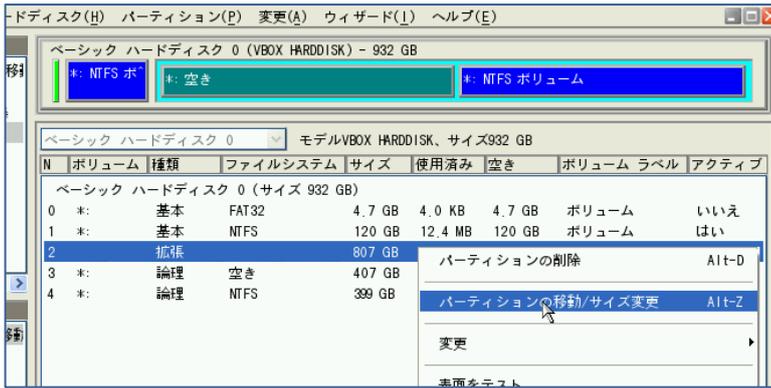


「前の空き領域」のスライダーを「後の空き領域」が「0」になるまで、右にずらします。

「空き」が左端に位置します。「OK」します。

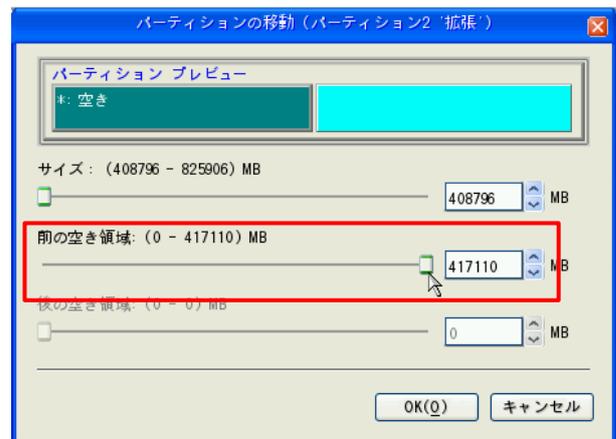
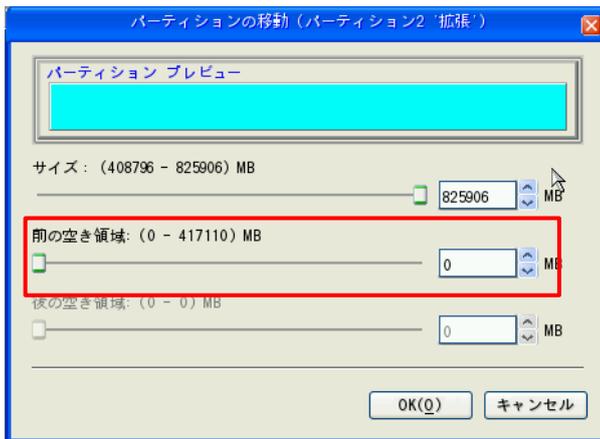
D ドライブが「基本」の場合は③「C ドライブの拡大」へ進みます。「論理」の場合は次の②「拡張の縮小」へ進みます。

## ② 「拡張の縮小」

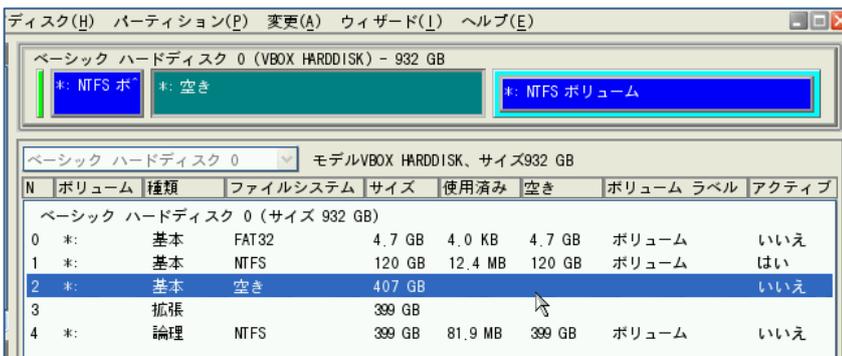


「基本」  
 「拡張」  
 「空き」(論理)  
 「Dドライブ」(論理)  
 の配置となります。

「拡張」パーティションの上で右クリックして「パーティションの移動/サイズ変更」をクリックします。



「前の空き領域」のスライダーを右端までずらします。「OK」します。



「基本」  
 「空き」(基本)  
 「拡張」  
 「Dドライブ」(論理)  
 の配置となりました。

### ③ Cドライブの拡大

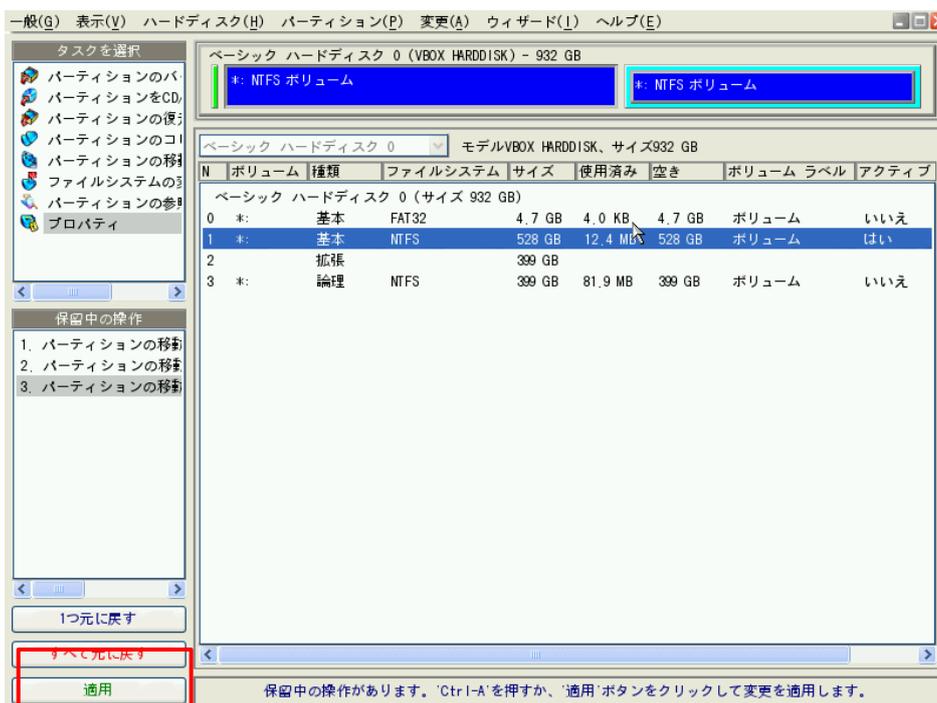


下段の文字列で C ドライブにあたる「基本」の上で右クリックして「サイズ変更/移動」を指定します。



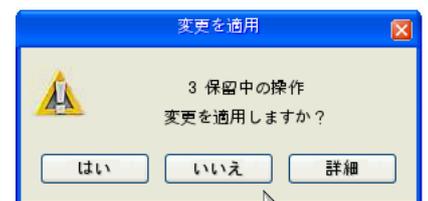
「サイズ」のスライダーを最大サイズにスライドします。

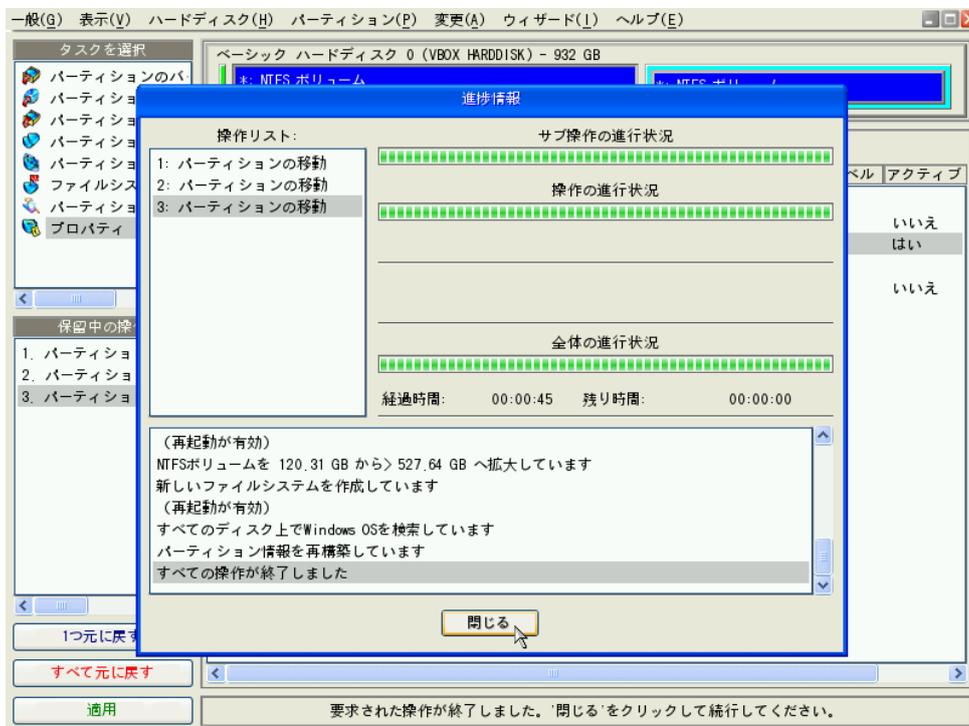
「前の空き領域」と「後の空き領域」は共に「0」MB となります。「OK」を押します。



C ドライブが大きくなった配置となりましたら、「適用」を押します。

確認画面が出たら「はい」を指定して実行します。

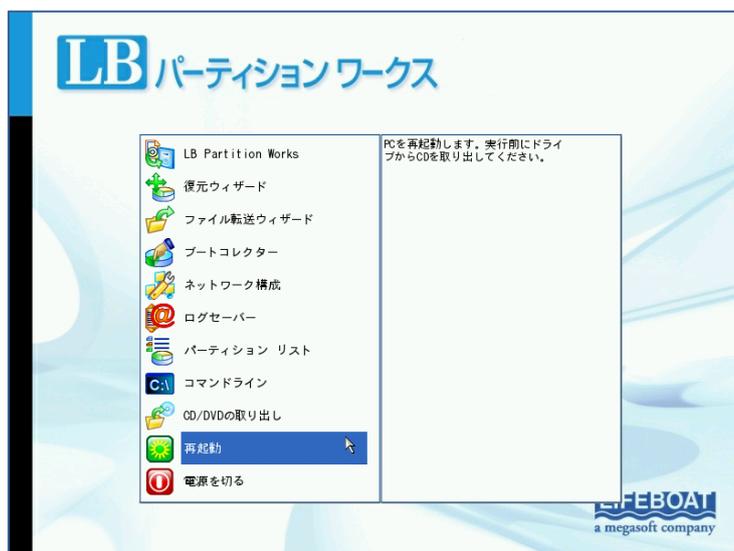




データが入っているパーティションの拡大は時間がかかります。途中でキャンセルしたり、電源は切らないようご注意ください。

「すべての操作が終了しました」となりましたら「閉じる」を押します。

画面右上の「×」または、「一般」から「終了」を選びます。



前のメニュー画面に戻ったら、LB パーティションワークスの CD を抜いて「再起動」を指定します。OS 起動時にチェックディスクが実施されて、起動します。